【第四回】自動運転トラックによる幹線輸送の公道実証実験実施

2025年8月4日から6日にかけて、当社と株式会社T2(以下、T2社)は、レベル2(※)自動運転トラックによる高速道路での関東から関西間の幹線輸送を目的とした第四回目の公道実証実験を実施しました。

今回は、初めての夜間帯の運行を行い、積載貨物や車両の異常も確認されず、安定した輸送を実現しました。往路では株式会社日清製粉ウェルナの製品、復路では株式会社 Mizkan の製品を輸送し自動運転区間を安全に走行しました。

※自動運転レベル2(乗務員同乗)

<実証実験の概要>

輸送車輌: T2 社 大型トラック/最大積載量 11.3 t 車(自動運転システム搭載)

①輸送区間

運行	発地	着地	積載貨物
計画			
往路	8/4 (月) 19 時 20 分発	8/5 (火) 7 時 40 分着	株式会社日清製粉ウェルナ様製品
	F-LINE株式会社	センコー株式会社	
	川崎物流センター	北大阪センター	
復路	8/5 (火) 10 時 00 分発	8/6 (水) 10 時 00 分着	株式会社 Mizkan 様製品
	F-LINE株式会社	F一LINE株式会社	
	八尾物流センター	川崎物流センター	

②自動運転区間

往路:綾瀬 SIC-吹田 IC (東名高速道路から新名神高速道路) 復路:久御山 IC-綾瀬 SIC (京滋バイパスから東名高速道路)

上記区間を自動運転レベル2(乗務員同乗)で夜間帯運行を実施



往路:8月4日 夜間走行中の様子



夜間走行中の自動運転画像